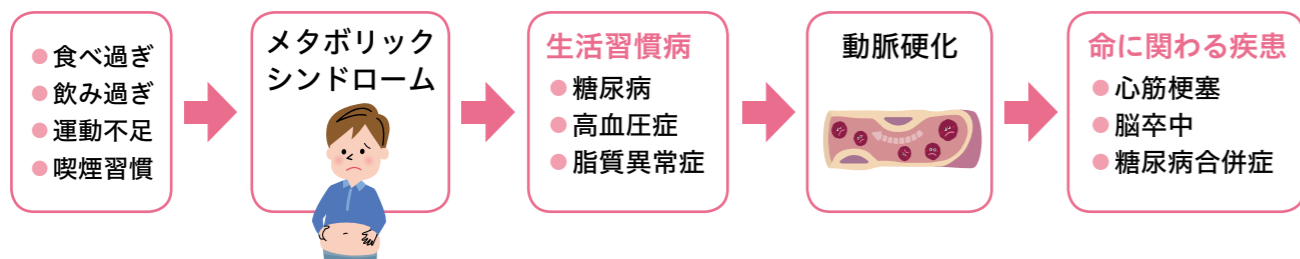


国保おおいた

あなたの健康を知るために、特定健診を受けましょう

特定健診は40歳以上75歳未満のすべての人が対象で、生活習慣病のリスクを高めるメタボリックシンドローム（通称メタボ）の予防・早期発見を目的に行われる健康診査です。メタボの状態を放置していると、脳卒中や心筋梗塞など命に関わる病気を引き起こす恐れがあります。特定健診を受けて自分に合った健康管理をしましょう。



こんなあなたに「特定健診」はお勧めです

今年40歳になり、初めて健診の案内が届いた

何事もはじめが肝心。健診デビューです。



毎年健診の案内が届いているのに受けたことがない

無関心だといつの間にか…。健診は自覚症状がない生活習慣病を未然に防ぐ唯一の手段です。



毎年ではないが、時々受けている

継続は力なり。毎年の健診結果を比較することで小さな変化を見つけることができます。



毎日毎日、忙しい

忙しい人こそ、自分の身体に関心が向きにくい傾向です。病気が重症化してしまうと、思わぬ時間の制約を受けてしまうこともあります。



特定健診は年に1回、半日程度。大切な将来のために特定健診に時間を割いてみませんか。

とにかく医療費を節約したい

もしも病気で倒れてしまったら、治療のためには多くの医療費が必要になり、家計に大きな影響を与えます。健診を受けて病気を未然に防ぐことで節約につながります。



特定健診

年に一度の健診サイクルを習慣に！

いきいきとした健康的な生活

病気の予防・早期発見

今は元気、でも将来は…

身体の見えないところが悲鳴を上げているかもしれません。生活習慣病は自覚症状がなく進行するため、健診を受けなければ気付くことができません。毎年欠かさず健診で身体のチェックをすることが健康づくりの基本です。



Check!

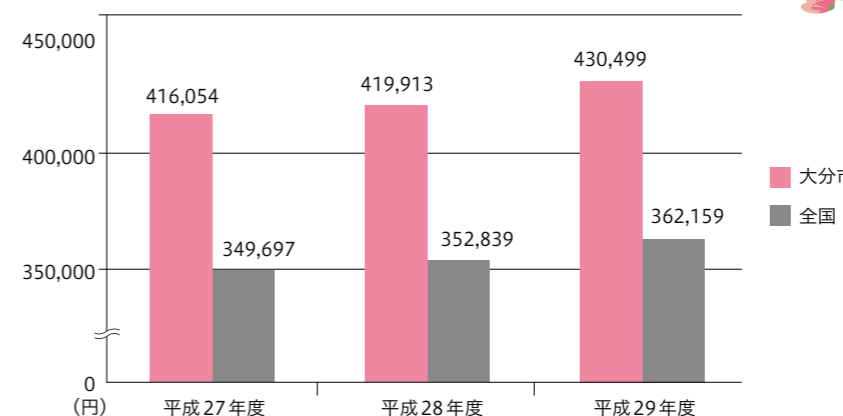
医療機関で治療中の人も特定健診の対象です。治療中の病気に関する検査だけでは十分でない場合もあるので、主治医に確認・相談をすることが必要です。

大分市の医療費

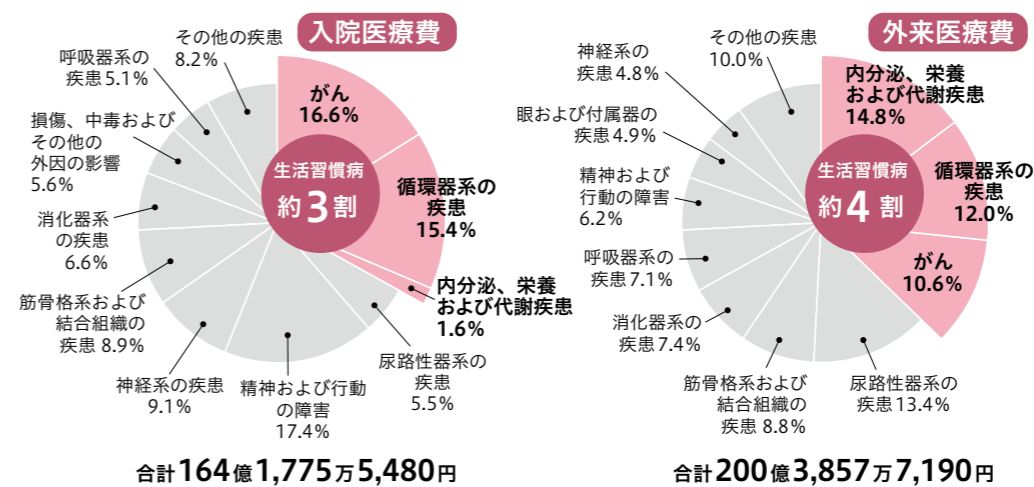
大分市の国民健康保険の一人当たりの医療費を見ると、平成29年度の医療費は28年度と比べて**10,586円高くなっています**。一人当たり医療費は年々高くなっており、その額は**全国平均よりも高い**状況が続いています。



一人当たり医療費の年次別推移



大分市の国保医療費の疾病別構成割合 平成30年度



Point

大分市の医療費(約364億円)のうち、約3分の1は生活習慣病関連に使われています。「生活習慣病」とは、運動不足や食べ過ぎ・喫煙などの生活習慣の積み重ねが引き起こす病気の総称です。糖尿病や高血圧・脂質異常症などの生活習慣病は自覚症状がないまま進行し、重症化すると糖尿病合併症や心臓病・脳卒中といった生命に直結する病気を引き起こす可能性が高くなります。生活習慣病の発症や重症化を防ぐことで、いつまでもいきいきと生活のできる「健康寿命の延伸」はもちろんのこと、医療費の削減にもつながります。「特定健診」を受けることは、生活習慣病の予防や早期発見につながります。この次のページからは、「特定健診」について詳しく紹介します。

国民健康保険(国保)は、加入者の皆さんがお互いに支え合う仕組みです。納付いただく国保料は、国保事業の最も重要な財源になっています。今回は、医療費や特定健診などについてお知らせします。

国保年金課 ☎537・5735